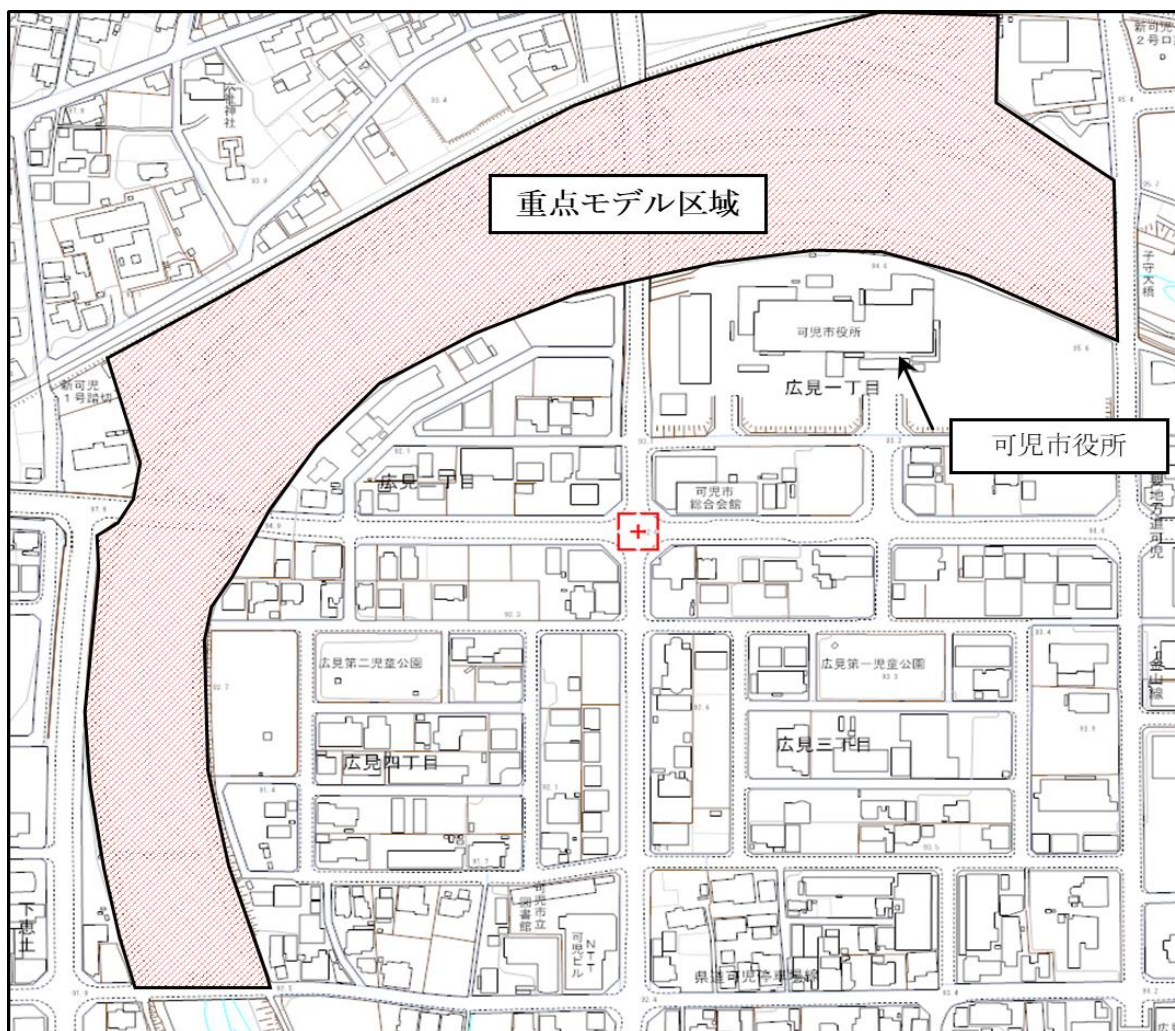


## 令和5年度 重点モデル区域候補地 【可児市】

## 1 設定区域

可児市下恵土子守大橋付近～同市広見蛭橋付近



## 2 重点モデル区域の概要

- 木曽川に合流する一級河川可児川に面する「ふるさと川公園」付近は、公園として整備されており、公園の利用やウォーキングをしている方が多い地域です。
- ボランティア団体による清掃活動を定期的に行っていますが、散乱ごみが減少していません。

## 3 目標

- 公園利用者やウォーキングをしている方が、気持ちよく散策し、公園や河川を楽しむことができる場所として、ポイ捨て、放置ごみを無くし、河川等その周辺での散乱ごみを抑制します。

#### 4 取組の方向性

- 現在、毎月 1 回のボランティア団体による清掃活動や、環境教育の一環で 8 月にカワゲラウォッチングによる水質調査を実施しているが、散乱ごみ削減に結びついていない状況です。
- 海洋ごみ発生抑制に係る看板を設置し公園利用者への啓発を実施するとともに、継続してボランティアによる清掃活動を実施します。

#### 5 事業推進体制

- 以下の関係機関を構成員とする既存の「可児市廃棄物減量等推進審議会」を活用し、海洋ごみ発生抑制対策を推進します。
  - ・ 有識者
  - ・ 廃棄物処理業者
  - ・ 市民活動団体      等